

# 議会だより

Sado City  
Council News  
No.73

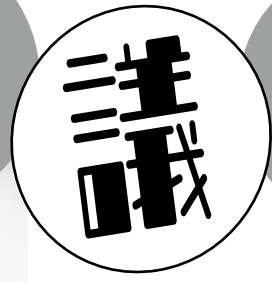
## Contents

### **注目記事** 令和3年の議会活動・政務活動費状況

令和3年市議会の活動状況	2
常任委員会はココに注目!	4
令和4年6月定例会 一般質問 (9人)	8
議会基本条例検討特別委員会	14
議会基本条例の研修 大正大学 江藤教授	15
人口減少対策調査特別委員会	16
令和3年度 政務活動費報告	17
人間市議会姉妹都市交流	18
最近の議会のうごき	20

# 令和3年

(1月～12月)



# の



## 一般・代表・緊急質問の状況

昨年比、一般質問▲1、代表質問▲4、緊急質問▲2

区分	第1回臨時会	第2回定例会	第3回臨時会	第4回定例会	第5回定例会	第6回臨時会	第7回臨時会	第8回定例会	計
一般質問		14		15	12			13	54
代表質問		2							2
緊急質問									0

## 議会開催状況

昨年比、会議▲1、会期日数▲7日、本会議日数▲3日

会議名	会期	会期日数	本会議日数
第1回臨時会	1月15日(金)～1月20日(水)	6	2
第2回定例会	3月2日(火)～3月22日(月)	21	7
第3回臨時会	4月22日(木)	1	1
第4回定例会	6月11日(金)～6月30日(水)	20	6
第5回定例会	9月7日(火)～9月22日(水)	16	5
第6回臨時会	11月1日(月)	1	1
第7回臨時会	11月30日(火)	1	1
第8回定例会	12月3日(金)～12月21日(火)	19	7
合計		85	30

**1定例会の一般質問者数**  
平均13.5人

**時間順位**  
1位 1時間51分  
2位 1時間50分  
…  
38分

**一般質問所要時間**  
平均 1時間20分

長ければいいと言うものではありませんが…

## 委員会開催状況

区分	令和3年				
	開催日数		付託案件数		
	会期中	閉会中	議案	請願等	
常任委員会	総務文教	30	10	46	6
	市民厚生	28	5	48	
	産業建設	27	3	23	8
議会運営委員会	19	7			
特別委員会	議会広報	4	10		
	航路問題	6	2		
	議会改革等	3	9		
	決算審査	1	9	14	
合計	118	55	131	14	



# 活動状況



## 議案議決状況

提出区分	議案種別	令和3年							
		提出件数	承認報告	可決同意	修正	否決	継続審査	審議未了	撤回
市長提出	自治法第96条に基づく議決事件								
	条例の制定・改廃(第1号)	33	32			1			
	予算を定めること(第2号)	57	56			1			
	決算の承認(第3号)	14	14						
	4~14号の議案	14	14						
	その他	21	21						
専決処分		5	5						
合計		144	142			2			
議員提出	条例の制定・改廃(自治法第112条第1項等)	2	2						
	規則(自治法第112条第1項等)	1	1						
	意見書(自治法第99条)	6	4			2			
	決議(佐渡市会議規則第14条)								
	その他	17	17						
	合計		26	24			2		
種別		付議件数	採択	一部採択	趣旨採択	不採択	審議未了(保留)	継続審査	
請願		2	1			1			
陳情		7	2	1	1	3			

### 議会の主なできごと

- 令和3年1月15日 市防災拠点庁舎建設の賛否を問う住民投票条例の市民直接請求
- 令和3年3月議会 議会改革等特別委員会の設置
- 令和3年6月議会 航路問題特別委員会、最終報告
- 令和3年9月議会 新型コロナウイルス感染症に関する要望書を議長と市長の連名で県知事に提出
- 令和3年9月議会 「議会だより No.70」で議会広報アンケート実施
- 令和3年10月13日 議会改革等特別委員会「会津若松市議会の議会改革に学ぶ」(清川議長講演)
- 令和3年10月 全議員による決算審査特別委員会を実施(議長、監査委員を除く)
- 令和3年12月議会 議会広報アンケート結果報告(議会だより No.71)

## 佐渡市議会 YouTube

### 視聴回数ランキング

1位	令和3年3月定例会一般質問	2,937回
2位	令和3年6月定例会一般質問	2,031回
3位	令和4年6月定例会一般質問	1,329回
4位	令和2年9月定例会一般質問	732回
5位	令和3年12月定例会一般質問	442回
⋮		
	アンケートのご協力をお願いします2	37回
	令和2年12月定例会 追加議案の上程	37回
	令和4年3月定例会代表質問	31回

◎チャンネル登録者数 160人

◎視聴されているのは男性が多く、全体の88%

◎視聴されている年齢層  
65歳以上が36.2%  
45~54歳が42.5%  
18~34歳が21.3%

## 佐渡市議会 Facebook

### 多く見られた記事ベスト3

1位	令和2年9月定例会の連合審査テレビ放送案内	1,073回
2位	佐渡市議会ホームページ開設案内	895回
3位	令和4年3月定例会初日	823回

フォロワー数 617人



(令和2年8月の開設~令和4年7月6日現在まで)



## 第5回(6月)

6月10日～28日開催

# 定例会

6月定例会は、国のコロナ禍における「原油価格・物価高騰等総合緊急対策」に伴う補正予算が中心であった。主な内容は、学校給食費値上げの保護者負担軽減をはじめとする物価高騰、コロナ禍の補正予算、国民健康保険税の本算定で一般会計総額2億2,851万円が補正予算として出された。

取り組んでいる。公共施設に初期投資を必要としない太陽光発電設備（PPA<sup>\*</sup>）導入についての説明があった。整備期間は今年度から9年間で、順次、本庁舎、各支所・行政サービスセンター、消防署、体育館、給食センター等の公共施設に設置していく予定である。PPAの契約期間が20年であったため、今後の技術革新や他のエネルギーについても検討すべきとの意見があった。

※PPAとは…電力購入契約（施設の屋根や駐車場等に太陽光発電を設置し、発電した電気を消費すること）

常任委員会  
ココに  
~常任委員会トピックス~

総務  
文教  
常任委員会

条例案3件、予算案4件、  
その他の議案4件を可決

他、報告案件9件

## 給食費の新たな負担ゼロに

コロナ禍における物価高騰に直面する保護者の負担軽減を図るため、新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金1,998万円を活用し、給食食材費の高騰分を支援する。1キログラム当たり、玉ねぎ160円→380円、キャベツ150円→230円など、昨年4月と比較し増額した食材高騰の説明があった。佐渡市の小学校給食費1食当たり単価は284円、中学校では330円であるが、審査の中で今年度については値上げしないことを確認した。

## 初期投資ゼロで太陽光発電を導入

佐渡市はゼロカーボンアイランドの実現を目指し



新穂小学校

## コロナ禍・物価高騰、今年度の国民健康保険税を審査

8,803世帯中、7割軽減の世帯が4割、現状をどう考えるか？

委員会審査の中心となる課題は、新型コロナウイルス感染症の影響による消費落ち込みやウクライナ情勢による物価高騰の中、市民にとって負担の大きい国民健康保険税の引上げは適正なものか、また、負担軽減措置の状況はどうかを審査した。

国民健康保険財政については、今後、責任主体が各市町村から新潟県へ変更され、県内保険税率の統一に向け国民健康保険税額の見直しが必要な時期に来ていることも考慮のうえ審査し、令和4年度の算定においては上げ幅を極力抑えた改定となった。しかし、昨今の情勢を受け、新型コロナウイルス

市民  
厚生  
常任委員会

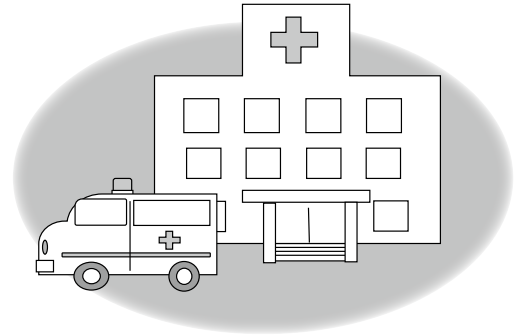


感染症からの回復途上のもと一般会計からの繰入れにより据置きの判断を求める意見もあったが、市民1人当たり512円、モデル世帯※は28,000円の保険税増額となる。

## 令和4年度の国民健康保険税の算定結果

	1人当たり	モデル世帯※
令和3年度	80,518円	457,600円
令和4年度	81,030円	485,600円
増減	512円	28,000円

※ 所得300万円、夫婦と子ども2人（小学生）の4人世帯



## 産業建設 常任委員会

### 地域活性化のために活用できる補助金をどんどん引っ張るべし!

今年度新設の地域づくり課から、コミュニティ助成事業及び地方創生に向けてがんばる地域応援事業についての説明があった。財団法人などによる100%補助金も数多くあるので、佐渡市の持ち出しがなくとも地域活性化に貢献する予算が獲得できる。全国の成功事例を研究することで、採択を増やし、地域活性化につなげる努力が必要だと強く意見した。

### このままで大丈夫か?

### 世界文化遺産の現地調査、受入れ態勢をしっかりとすべし!

「佐渡島の金山」は、本年秋にイコモス（国際記念物遺跡会議）による現地調査が予定されている。世界遺産登録に向けた環境整備を推進するために、当初予算で計上されている史跡等環境整備に作業範囲の追加等を行うための補正予算を認めた。引き続き、国や県と連携をしながら、是が非でも受入れを成功させなければならないと思いを一にした。

### まちづくり及びビジネス拠点の整備は順調か? この目で確かめる!

世界遺産登録を見据えた「相川まちごとミュージアム」については、大変良い取組である。民間企業と連携した相川京町通りの宿泊施設・カフェ等の整備構想の説明があり、北沢浮遊選鉱場跡での休憩施設整備の現場も見てきた。きっと、島内外のお客様がまったりする場所の一つとなるだろう。また、地方創生テレワーク交付金等を活用して整備した両津港・吾潟・河原田本町のシェアオフィス・インキュベーションセンター※も視察し、起業成功率ナンバーワンの島づくりが実現できれば佐渡の未来は明るいと確信した。

※起業家に対して、事業開始から成長に向けて様々な支援を行うための拠点施設



6月24日 相川京町通りの現地視察

# 議案等(審議結果)一覧

◎は全会一致で可決、○は賛成多数で可決  
×は否決 △は継続審査

## 令和4年 第5回(6月定例会)

番号	件名	審議結果
議案	50 専決処分の承認を求めること(令和4年度佐渡市一般会計補正予算(第2号))	◎
	51 佐渡市税条例等の一部を改正する条例の制定	◎
	52 佐渡市離島振興対策実施地域の企業支援に係る税制上の特別措置に関する条例の一部を改正する条例の制定	◎
	53 字の変更(鷲崎地内)	撤回
	54 屈折はしご付消防自動車購入契約の締結	◎
	55 令和4年度佐渡市一般会計補正予算(第3号)	○
	56 佐渡市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定	○
	57 令和4年度佐渡市一般会計補正予算(第4号)	○
	58 令和4年度佐渡市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	○
	59 人権擁護委員候補者の推薦	◎
	60 人権擁護委員候補者の推薦	◎
	61 人権擁護委員候補者の推薦	◎
陳情	2 旧両津市簡易水道問題調査を求める陳情	×
	3 女性トイレの維持及びその安心安全の確保についての陳情	△
	4 国民の祝日「海の日」を7月20日に固定化する意見書の提出を求める陳情	×
	5 沖縄を「捨て石」にしない安全保障政策を求める意見書の提出を求める陳情	×
	6 後期高齢者の医療費窓口負担の2割化中止を求める陳情	△

## 賛否等の内訳

上表の賛否の分かれた議案(網掛け)について、議員別に賛否等を公表します。

議案等の番号	議決結果	賛否の別		新生クラブ						政風会				政友会		日本共産党市議団		公明党	リベラル佐渡		無会派			議長 近藤和義	
		賛成	反対	後藤勇典	広瀬大海	上杉育子	駒形信雄	金田淳一	佐藤孝	林純一	室岡啓史	坂下善英	山本卓	山本健二	稲辺茂樹	中村良夫	中川直美	山田伸之	平田和太龍	北啓	佐藤定	中川健二	荒井眞理		
議案 55	可決	16	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	●	●	—	
議案 56	可決	15	5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	●	●	●	—
議案 57	可決	15	5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	●	●	●	—
議案 58	可決	15	5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	●	●	●	—
陳情 2	否決	1	19	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	—
陳情 4	否決	0	20	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
陳情 5	否決	6	14	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	—

※ ○は賛成、●は反対。なお、議長は採決に加わらない。

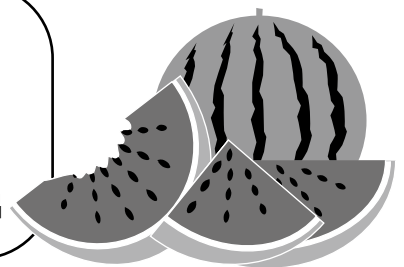


### 議案第53号 字の変更

執行部からの申し出により撤回

### 報告案件 法人の経営状況について

1件の経営状況についての報告に関する提出資料に不備があり再提出



# 議案に対する討論

※ 討論は要約です。

議案第55号 一般会計補正予算(第3号)

## 外部人材活用事業

### 反対討論

#### 不正補助金事件、官製談合の教訓が守られていない



中川直美

① 第四北越銀行職員的身分で市職員として働く外部人材活用は公募等の透明・公平な契約でないことは所管委員会も指摘。

② 平成28年の不正補助金のビッグフィッシャー事件、平成30年の上下水道官製談合は、業者ありきの選定と職員と業者の関係が事件をひき起こしたとしている。

③ 行政契約は行政事務の中心で、この外部人材の契約も、公平性が保たれなければならないし、過去の教訓がいかされていない。

### 賛成討論

#### 外部人材の活用により、市役所に新たな風を吹き込む



後藤勇典

全国的にも外部人材活用の機運が高ま<sup>い</sup>っ<sup>き</sup>か<sup>か</sup>る。だからこそ、一気呵<sup>せい</sup>成に進めていくのも一つのやり方である。派遣されてくる人材は、限られた任期の中で、成果を出していくことが求められる。

担当業務に対する「意識」や「スピード感」など、学ぶ点が多いはずだ。市役所内に新たな風を吹き込むことで、組織としても市長が掲げる「リスタート・元年」となることを期待したい。



### 議事調査係

議事調査係の業務の一つとして、定例会や臨時会が終了後、本会議の「会議録」を作成しています。会議録には、本会議で行われた一般質問や代表質問のやり取り、議案に対する質疑の内容など、議員や説明員の発言が全て記載されています。

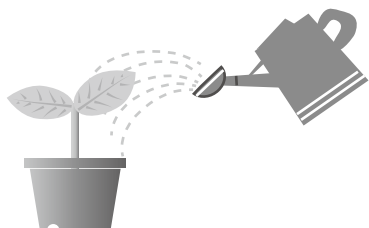


係長 数馬 慎司  
書記 余湖 巳和寿

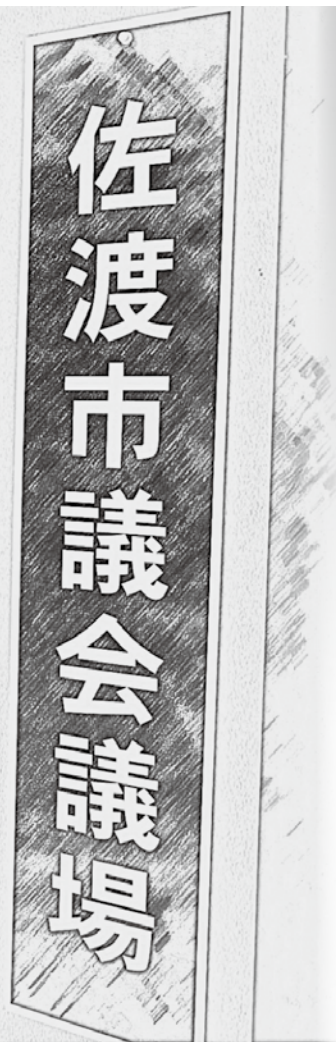
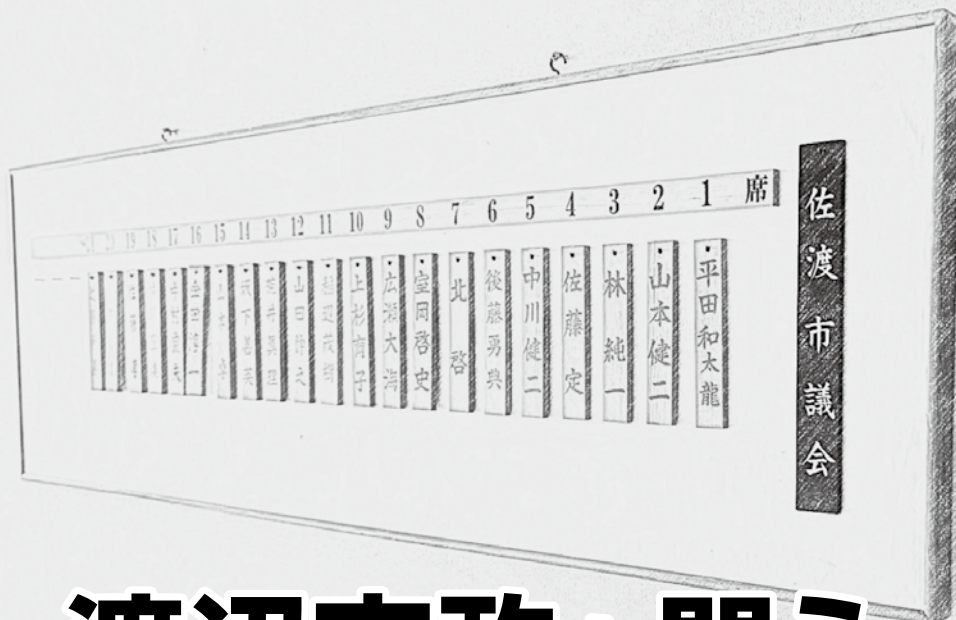
「チーム議会」の一員として、議員と協働しながら議会改革や政策立案などに関わっていきける能力の向上を目指すとともに、より議会活動が円滑かつ効率的に行われるよう努めています。

こ  
ち  
ら  
…  
…

は、議会事務局です







# 渡辺市政を問う 9名の議員が 一般質問

## P.9 金田淳一(新生クラブ)

1. 中学校部活動の地域移行について
2. コロナ対応について
3. 高齢者等が安心して暮らせる地域づくりについて

## P.9 佐藤 定(無会派)

1. 佐渡市を元気にする協働のまちづくりについて
2. 消費税の適格請求書等保存方式(インボイス制度)について
3. 佐渡市小学校・中学校再編統合計画について

## P.10 平田和太龍(リベラル佐渡)

1. 学校教育について
2. 市民の勉強場所の確保について

## P.10 山本 卓(政風会)

1. 佐渡の水産・漁業の活性化対策について
2. 高齢者の生きがい対策について

## P.11 中川健二(無会派)

1. 脱炭素先行地域として佐渡は今後どのように脱炭素を進めていくのか
2. 小木-直江津航路の安定を求める
3. 戸籍謄本請求時の本人通知制度の普及を求める
4. 世界情勢の変化により価格が高騰しているが対策は考えているか

## P.11 中村良夫(日本共産党市議団)

1. 物価高騰から子育て、暮らし、営業、経済を守る対策について
2. 新型コロナ対策について

## P.12 北 啓(リベラル佐渡)

1. 保育士、放課後児童クラブ等の職員給与について
2. 加茂湖駐車場にある不法投棄自動車について
3. プレミアム商品券について
4. 地域通貨の進捗状況について
5. 脱炭素先行地域の選定について  
他

## P.12 中川直美(日本共産党市議団)

1. 平和をどうつくるか
2. 市有入浴施設の今後の在り方について
3. 佐渡インフォメーションセンターについて
4. 病院再編問題について
5. 航路問題 他

## P.13 荒井眞理(無会派)

- ◎ 人が人らしく生きられる佐渡を子どもたちに喜んで渡すために質問をする
1. 国民保護計画に基づく島民避難計画について
  2. 柏崎刈羽原発の再稼働について
  3. コロナワクチン接種について
  4. 佐渡鉱山の朝鮮人強制連行の歴史を忘れない取組について 他

あみかけ ■ の項目は、本文に内容を掲載しています。

※一般質問の紙面(内容)は、質問議員が作成しています。ご不明な点は議員にお尋ねください。

## 中学生部活動の地域移行について質す



金田 淳一  
(新生クラブ)



**問** 生徒数減により希望する種目の活動ができず、既に外部のスポーツクラブ等で活動している生徒もいる。活動拠点へ通

**問** スポーツ庁有識者会議において基本的な考え方(提言)が示されたが、教育長の見解は。

**教育長** 地域移行の実現には課題が多いが、生徒達がスポーツや文化活動に継続して親しむ機会を確保していくことが大切と考える。

**問** 部活の教育的効果をどう捉えているのか。

**教育長** 自らの適正や興味、関心等をより深く追求する機会でもあり、異学年を含めた生徒や指導者との人間関係を深めたり、生徒自身の自己肯定感を高める効果があると思う。

**問** 提言では休日の運動部活動から段階的に進めることを求めている。部活動検討懇談会での議論は始まっているのか。改革により生徒達に迷惑をかけてはいけない。

**教育次長** 国から提言が示された段階であり、今後、国県の方針が出され市町村の対応になる。懇談会の事前準備として保護者や生徒への意向調査を予定しているし、関係団体との1回目の意見交換を行った。

方法や資金面など保護者の様々な負担増も予想される。指導者確保も容易でない。室伏スポーツ庁長官は予算要求の方針だが、財政的な支援についての考えは。

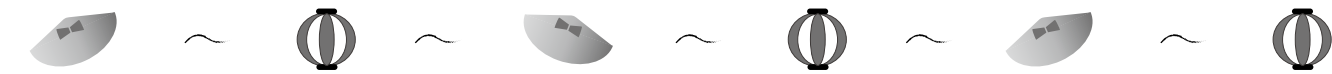
**市長** 指導者の育成が必要と思ったのは佐渡高校バレー部の活躍からだ。ジュニアからの一貫育成は苦労が有ると思うが成果が出ている。必要な資金がどれ程になるかは今後の協議になるが、離島や中山間地域では厳しいと国が認めているのでしっかりと要望したい。

**問** 指導者を供給するシステムが必要だ。市スポーツ協会はイベント系中心の団体だと思う。各競技団体の底上げを図り供給を促すべきでないか。

**市長** その課題は理解している。育成するのはスポーツ協会か行政か、また指導者を育成する人を募集する方法もある。育成プログラムの検討を社会教育課に指示している。

**問** 学校では負担が軽くなった分を教育活動にどう生かすのか。

**教育長** 得られる時間を生かして学校教育の質を向上させたい。学校を含めた関係団体で構成する懇談会で議論したい。



## 消費税インボイス制度で変わる地域経済



佐藤 定  
(無党派)



消費税インボイス制度の矛盾と弊害について説明しきれず力不足

**問** 消費税の適格請求書保存方式(インボイス)は消費税10%への引上げに伴う複数税率導入により2023年10月には同制度が開始される。佐渡市経済への影響をどのように捉えているか。

具体的には課税売上1,000万円以下の免税事業者(一人親方やフリーランス等)が、課税売上1,000万円以上の課税業者の取引への影響。

また、佐渡シルバー人材センターや佐渡市の公営企業等と取引のある業者等の影響、農産物直売所などの影響はどうか。

**社会福祉部長** シルバー人材センターのインボイス制度の影響は、業務に従事した会員に支払う分配金に含まれる消費税が仕入れ控除の対象外となることから、消費税分がシルバー人材センターの負担増となる。シルバー人材センターについては全国組織でもあるので、対応についてはシルバー人材センターで現在検討を進めている。

**上下水道課長** 佐渡市と取引のある業者等への影響については現状のところ把握できていない。

**農林水産部長** 農産物直売所等については、基本的に一般市民等の購買が主で影響は少ないものと考えているが、課税業者が購入する場合には適格請求書を求められる可能性があるため、対応は必要になってくると考えている。

**問** 佐渡市小学校・中学校再編統合計画の市民説明会で出された市民の意見を、今後の計画にどのように取り入れていくのか。

**教育次長** 様々な意見、要望等については、今後、各校でつくる予定の学校再編統合協議会(仮称)に意見集約を伝えながら、最終的に各学校・校区ごとに考え、最終的には関係する学校の協議会とも合同で協議を進めていくという形になる。いずれにしても関係者が集まって協議を進めた上で、決定していきたいと思っている。



## 図書館の活用、待機学童について等



平田和太龍  
(リベラル佐渡)



前向きな答弁を頂いた場面もあったので次につなげたい!

**問** 中央図書館は18時、その他の図書館等は17時に閉館する。多くの市民が有効活用できるように、いくつかの図書館を21時頃まで開館できないか。

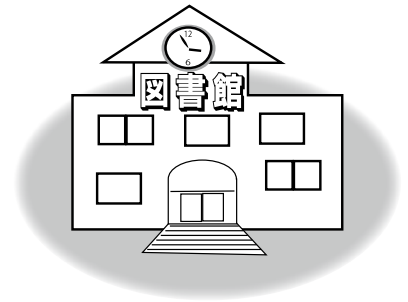
**教育長** 図書館の開館時間は市民ニーズや利用者の推移、他市の状況などを踏まえて検討していく必要がある。本年7月から8月にかけて、両津図書館をこれまでの17時閉館から19時閉館として2時間延長する予定である。この状況を見ながら研究していきたい。

**問** 20キロメートル以上の距離を、重い荷物を膝の上に乗せ、狭い思いをしながらスクールバスで通学している状況がある。今のスクールバスに対する課題は、教育委員会の担当者が同乗し、子どもたち一人ひとりの声を拾っていないことだと思う。一度スクールバスに担当者も同乗すべきと考えるがどうか。

**教育次長** 今年度から部制になった狙いに、課長等が現場に行ける状況を作りたいという市長の考えがある。この後、所管課長に同乗するよう促したい。

**問** 待機学童が70人おり、仕組みを変えないと毎年同じことの繰り返しになる。7月末には夏休みにも入るし、新潟県内では誘拐予告メール等もきて、保護者は子どもたちが、学校から帰宅するときに不安になっている。待機学童ゼロを目指し今後どのように取り組むか。

**市長** 学童の場合、学校を変えるにしても様々な規制があり、簡単に増設することができないのが現状である。子ども達の今後の推移を見ながら、必要な人がきちんと入れる整備をしていかなければいけないと考えている。待機学童をゼロにするのは難しいかもしれないが、一人でも多く利用できるように検討していきたい。



## 水産業の活性化対策・人材センターの状況



山本 卓  
(政風会)



2回実施している。

**問** 漁業の活性化・継続化を図るために、専門の職員を配置して指導を強化することが大事と考えるがどうか。

**問** 今年度の離島漁業再生支援交付金は、17集落に1億2,585万3,000円の交付が予定されている。漁業者及び漁獲高が年々減少しているが、実効性ある再生がなされているのか。

**農林水産部長** アワビやナマコ等漁業資源の維持やズワイガニの活魚出荷による高付加価値化、ECサイトの開設による販路拡大の取組等に活用されている。

**問** 佐渡の小さな経営体と言われる個人漁業者の平均所得はどの位と把握しているのか。

**農林水産部長** 漁業センサスのデータによると、平成30年の714経営体の内、販売金額別経営体数で100万円未満が43経営体であり、100万～300万円が155経営体となっている。多くは100万円未満というのが実態である。

**問** 再生支援交付金を交付するのみならず、行政として漁業集落に出向いて、一年間の生産計画等話し合い、所得の向上に繋げる指導を実施しているのか。

**農林水産部長** 再生支援交付金の事業を実施するに当たり、説明会は年1回開催、ヒアリングについても年

**市長** 専門家は基本的に新潟県が育成を図り、佐渡市は担当の水産振興係が地元と連携を図り、熱意を持ち取り組むことが大事と考える。

**問** 高齢者の就業機会を確保し、地域社会への参画を促進するよう努力すべきと考えるが、佐渡シルバー人材センターに登録され、就業している方の現況を問う。

**社会福祉部長** 令和2年の数値で、60～64歳で72.2%、65～69歳で55.6%、70～74歳で45.3%、75歳以上で17.6%といずれも国よりも若干高め就業率となっている。

**問** 仕事を希望する方の要望に応えることができる仕事量は確保されているのか。

**社会福祉部長** 現在、会員のすべてに仕事が確保されていると感じている。

**問** 人材センター斡旋の仕事で得られる1人当たりの賃金の平均は月幾ら位になるのか。

**社会福祉部長** 1人当たり月2万5,000円位と認識している。



# 佐渡市としての 目標を問う



中川健二  
(無会派)



具体性にかけるなあ・・・

**問** 脱炭素先行地域として、佐渡市は今後どのような目標を掲げていくのか。

**市長** 脱炭素については、持続可能な島づくりに向け、再生可能エネルギーの導入促進、事業化によってエネルギーの自立分散化、また防災力の強化のみならず、エネルギーから経済を循環、活性させる。その中で島の持続可能性を高めていく、防災レジリエンスを高めていくということで、地域循環共生圏の創出につながると考えている。

**問** 戸籍謄本請求時の本人通知制度の普及を求める。

**市長** 本市は、差別や偏見のない地域社会の実現を目指している。また、今年度の組織改編において新たに人権啓発係も設置したところである。

**市民生活部長** 戸籍謄本請求時の本人通知制度の登録者は、5月末現在で戸籍に関しては485人、住民基本台帳においては512人となっている。人口の約1%程度の登録となっている。制度の普及に関しては、

市報への掲載やケーブルテレビ放送での制度周知、佐渡市が開催する人権展での案内と申請の受付を行っている。また、新たに住民票等の交付窓口に来た方に対しての周知も始めている。

**問** 佐渡汽船は、みちのりホールディングスの傘下に入り、経営の立て直しを図っているが、佐渡市はどんな理由で民間のみちのりホールディングスに佐渡汽船を託したのか。ほかに選択肢はなかったのか。

**市長** みちのりホールディングスについては、これまでの実績やノウハウ、経営方針などにより、佐渡汽船がこれからのパートナーとして適していると判断した。佐渡市としての選択肢ではない。しかしながら、当然佐渡市としても議論が必要であるということから、国、新潟県を含め、企業としてしっかり取り組んでいるということも踏まえて、同意をしたものである。小木-直江津航路については、カーフェリー就航をお願いして、その体制をみちのりホールディングスとして維持するという姿勢は変わらない。



# 物価高騰から学校給食費の無償化へ



中村良夫  
(日本共産党市議員)



すべて「考えていない」の答弁はないよな・・・

**問** 愛知県津島市のように9月から来年3月までの期間限定で、学校給食費を無償化にすべきではないか。

**教育長** 食材費の高騰分は補助するが、無償化は国がやることだと考える。

**問** 学校給食費の無償化に向けて、教育委員会を開くべきだ。

**教育長** 状況を見て進めて行く。

**問** 物価高騰から暮らし、営業、経済を守る対策として各家庭と事業者を対象に、上水道の基本料金を半年間無料にすべきではないか。

**市長** 考えていない。

**問** 深刻な物価高騰から生活を守るために消費税10%中、佐渡市独自で5%を一定期間負担すべきではないか。

**市長** 考えていない。

**問** 10月からの75歳以上の医療費窓口2割負担を佐渡市独自で一定期間1割負担の現状維持に

すべきではないか。

**市長** 考えていない。

**問** 路線バス運賃は、観光客も含め子ども無料、大人100円にすべきではないか。

**市長** 実施は難しい。

**問** 国保税、介護保険料は軽減すべきではないか。

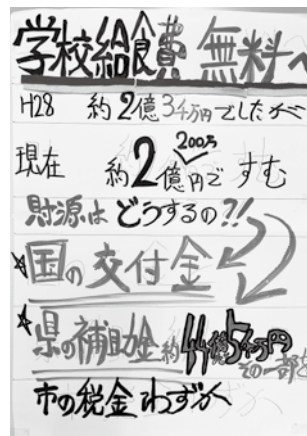
**市長** 考えていない。

**問** 妊産婦医療費助成は、全額補助にすべきではないか。

**市長** 考えていない。

**問** 快適な生活応援事業の3回目を実施すべきではないか。

**市長** 今後の状況を踏まえながら、判断する。



# 公用車とレンタカーのシェアリングサービス



北 啓  
(リベラル佐渡)



公用車×レンタカーは、コストを抑えて、環境にも優しいと思うんだよなあ…

**問** 本市では、9年間でEV公用車を25台増やす目標設定をしているが、自然エネルギーの島構想、脱炭素先行地域として、さらなる目標値を設定し、自然エネルギーで走る車を増やすべきと考え、公用車とレンタカーのシェアリングサービスの実施を提案する。

本市のレンタカー事情では、休日や連休にレンタカーが足りなくなることがあるが、平日はそこまで稼働率は高くない。そこで、民間事業所にEVレンタカーを導入してもらい、それを市が平日は借りて公用車として使用することによって、民間事業者はEVレンタカーの導入のハードルが下がる。

そして、佐渡市としては車両の初期購入費や車検など、多くの費用を抑えることができ、公用車を減らすことができる。お互いに良いことしかなく、一気にEV車の推進が図られると思う。民間と連携し、ぜひ実施すべきと考えるかどうか。

**市長** EVを活用するに当たって、複数のEVスタン

ドを造っていくということも考えなければいけない。まずはこのカーシェアが民間企業と併せてできないかと議論を始めた。コストを削減しながらEV車を導入し、それを広げていく。ホテル、観光施設、市庁舎などで充電ができ、地域全体でEV車を使えるようにしていく。全体の仕組みづくりの中の一つとして、公用車の問題についても、これは積極的に取り組みたいと考えている。

**問** 急速充電設備を整備するという話もあったが、各地域にしっかり設置する必要があると思うがどうか。

**企画財政部長** 急速充電ができる設備は島内に4か所しかない。この後、脱炭素先行地域の中で、本庁と両津に1か所ずつ造ろうかと検討している。一周線を回った場合どうするかは、今後、検討が必要だと思っている。



# これでいいのか？道の駅あいぽーと佐渡



中川直美  
(日本共産党市議員)



「プリカツくんは人事管理に入っていない」の答はないだろう…涙

## 費用対効果がない「あいぽーと佐渡」

**問** 観光拠点の「あいぽーと佐渡」を造るときは理由を並べ建設費等に約14億円、年間運営費に2千万円もの多額予算を使い8年目だが、運営方針が定まってなく、十分機能を発揮していない。観光の島の玄関口としてふさわしい対応が急務ではないか。

**市長** 民間活用も含め佐渡の玄関として利活用の指示を出している。

**問** 「あいぽーと佐渡」は「プリカツくん」がキャラクターとなっているが、最近は見ないがどうしたのか。

**観光振興部長** 現在の状況については承知していない。

## 平和への政治家・市長の考えは？

**問** ウクライナ侵略を口実に「敵基地攻撃能力保有」、「核兵器共有」、「防衛費2%化」等の軍拡路線についての見解。

**市長** しっかりした国民議論が必要。

**問** 曖昧な政治姿勢は分かったが、では、国連でも認めた核兵器をなくす「核兵器禁止条約」は、日本も批准すべきではないか。

**市長** 国政で議論すべきもの。

**問** 広島市は核兵器禁止条約を呼びかけている。佐渡市長として賛同署名をすべきではないか。

**市長** 国がどう考えているか理解しないと判断できない。

## 今後の空港は？

**問** 空港拡張はやめたのか。県営空港であり、以前のように県知事自身が地権者を訪問するとか、協議会が県要請するなどは、どうなっているか。

**観光振興部長** トキエア就航で2千メートル化の機運が高まるし、拡張は継続している。県の動きや要請はなかったと記憶している。



プリカツくん

# 主人公は私たち、国ではなく市の主体性を



荒井眞理  
(無会派)



**問** ワクチン接種するほど免疫力が下がるメカニズムは海外でも研究されている。その警鐘<sup>けいしょう</sup>を鳴らす全国有志医師の会が、市

**問** 国民保護計画に基づく島民避難計画について。日本が敵基地攻撃能力を持つと、島内にある日米弾道ミサイル防衛網のカメラレーダーは武力攻撃事態では真っ先に攻撃的になるのではないか。国際法、ジュネーブ条約にどう規定されているか。

**総務部長** 承知していない。今後確認する。

**問** レーダーは軍事施設で、自衛隊は軍民。民間施設や一般市民とは区別される。島民避難計画では事実上一人2つしか荷物を持ち出せず、軍民である自衛隊員は立場が違い、文民である市民を手伝えない。この計画の実効性が担保されているか検証を求める。

**市長** 国と話し、調整を考えてみたい。

**問** 5月に厚労省はコロナ感染の陽性者比率について、ワクチンを接種していない人より2回接種した人の方が実は高かった、と今までと逆の発表を始めた。それまで何度も「ワクチンを打ちましょう」と国民をだましていたのか。市も厚労省を信じていたか。

**市長** 株によって変わってくるのではないかと。

町村へ5～11歳の子どもたちへのワクチン接種は中止し、副反応情報などの周知徹底を求め、その中でワクチン接種の危険性が7つ指摘されているが確認したか。

**市民生活部長** 研究内容が正しければ国から指導、指示がくるのでそれに対応する。

**問** 国は的確か。人類未体験の mRNA ワクチンが臨床試験中等の添付資料を見たか。

**市民生活部長** 中身が正しいか分からない。

**問** 1995年に村山総理談話で、日本の植民地支配と侵略への反省とお詫びを表明している。これをどう受け止めているか。

**市長** 武力行使はもうあるべきではない。内閣はその強い意図の下でお詫びを出した。

**問** 佐渡博物館に佐渡鉱山の朝鮮人労働者や労務管理者の証言資料があり、市民団体が証言の映像も作成した。国に提出するか。国務大臣は国会で市長とも事実調査していると答弁しているがどうか。

**市長** 国の調査案件に連携、努力すべきだ。



## 「質疑」と「質問」ってどう違うの？

### 佐渡市議会に関する基礎知識・用語⑩

**質疑** は、議員が議案の内容や提案理由などについて、提出者に疑問点を聞いて明らかにすることです。議案と関係のないことを聞くことはできず、意見を述べることもできません。

**質問** は、「一般質問」、「代表質問」、「緊急質問」の三種類に分けられます。

「一般質問」は、議員が市政一般に関することについて、疑問点を聞いて明らかにすることです。市政に関することであれば何でも聞くことができ、意見を述べることも可能です。また、定例会が始まる一週間前に質問内容を議長に通告しなければなりません。

「代表質問」は、「市長施政方針」等に対して会派を代表して行う質問です。一般質問と同様に意見も述べるができます。また、定例会前に質問内容を議長に通告しなければなりません。

「緊急質問」は、突然の災害など緊急の事件などがあつた場合に、議長に通告していなくても本会議で他の議員の同意を得ることで行うことができる質問です。意見を述べることも可能です。なお、質問回数は3回以内としています。

	質疑	質問		
		一般質問	代表質問	緊急質問
時期	本会議の提案ごと	3、6、9、12月 定例会	3月定例会（原則）	緊急性の高い案件が生じたとき
議長に事前通告	不要	必要	必要	必要
対象	議案の内容や報告について	佐渡市の行政全般及び教育行政全般	市長の施政方針、教育長の教育行政方針及び当初予算	突発的な自然災害や緊急性の高い内容
自分の意見	不可	可	可	可



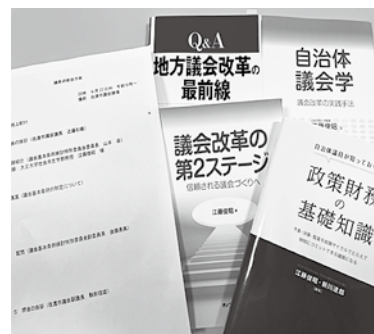
# 議会基本 条例検討 特別委員会

## 年度内に制定、次年度施行を目指す！

～住民福祉の向上に向けて大きな一歩を踏み出す～

### 「思いつきではない」議会改革を仕組み化

議会基本条例検討特別委員会は、年度内に議会基本条例を制定し、次年度中に施行することを目標とし、精力的に協議を進めている。議会基本条例は、地方議会の最高規範の条例で、「市民意見を政策に組み込む」、「市民意見交換会」等、地方分権の流れを強化するものである。市民の期待に応える議会を目指す議会運営の基本原則を規定するもので、全国の半数以上が制定している。



### 議会と首長の新たな関係を構築

#### ～ざんねんな議会(例)～

- ①議会と首長が癒着することで議会が追認機関化し役割を果たせない議会
- ②議会と首長が激しい対立をただ繰り返す議会

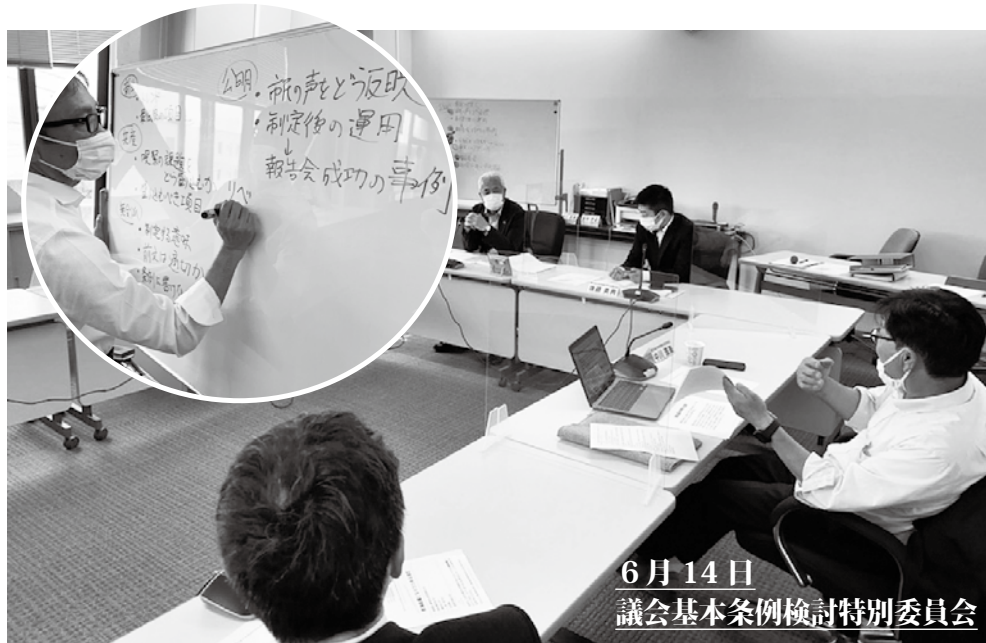
\*大正大学 江藤俊昭教授

①は監視が効かず、②は不毛な対立が日常化し、どちらも住民福祉に逆行している。この2つと異なるもう一つの方向を探るべきで、それは最近広がりを見せている議会基本条例の中に刻まれている。閉鎖的な議会から「住民に開かれ住民に参加を促進する住民と歩む議会」、「質問・質疑だけの場から議員間討議を重視する議会」、それらを踏まえながら「追認機関ではなく首長などと政策競争をする議会」、この3つが基本原則である。

### 制定後の運用が大事！

他市議会を参考に制定することは簡単だが、制定した議会基本条例を運用していくことは難しい。議員間討議や市長等の反問権\*などは、今まで以上に議員が政策について勉強しなければならない。市民との

意見交換会などでは住民への説明責任が問われ、実際に行うのは私たち議会(議員)である。中途半端な思いで議会基本条例を制定することはできない。しかし、議会基本条例は全国的にも議会活動の標準装備となりつつある。住民福祉の向上に繋げていくための大きな一歩としていきたい。



6月14日  
議会基本条例検討特別委員会

\*反問権とは…質問者に対して、問い返すことができる権利

# 提案は市長だが、決めるのは議会

## 「住民自治の根幹」としての議会

## 住民と歩む、議会基本条例へ

地方分権改革の中で、地域経営の自由度が高まってくるとそれぞれのところで、どうやってその地域をどういう方向に決めていくかというのは、首長もちろん大事なんだけれど、決めるのは議会なんです。

### 公開の場で議論するのが議会

議会でもっとも重要なのは、議論することと決めることです。公開の場で議論するのは議会です。民主主義というのは誰か1人で決める話じゃないんです。公開でしっかり議論する。そして決める。

会期の最終日に、議決することが多いと思うのですが、議決していることを思い浮かべていただくと、地域経営にとっての重要な権限を全て議会が議決してるんですね。首長は提案しているんですよ。首長が何か力を持っていると、マスコミも思い込んでいる。住民も思い込んでいるんですが、重要なことを決めるのは議会なんです。

### 住民と一緒に地域に責任をもつ議会

提案することは首長かもしれないけれど、決めるのは議会。それだけ大事になってきた。今までは中央集権で自治体の事務のうち4割は国の仕事をやらされていたというようなことに対して、議会が全責任を持つわけです。そうすると、今までの運営はできないわけじゃないんだけど、やはり住民と一緒に、しっかりとその地域の責任を持っていかねばいけないのは議会なんです。



議会改革と住民との関係

議会改革の段階	改革方向	住民との関係
前史 (議会活性化)	一問一答方式、対面式議場、委員会の公開等	住民の不信の蔓延
本史	第1ステージ	住民と歩む議会等の新たな議会運営 見える化、住民と多くの接点
	第2ステージ	住民の福祉向上につなげる

## 開かれた議会、住民と歩む議会 議会といふのは討議空間! 討議しなきゃ議会と呼ばない

開かれた議会、住民と歩む議会、そして、議会というのは討議空間なんです。討議しなきゃ議会と呼ばないんです。一方通行的な質問の場、討論の場だけではなくて、真剣に議員同士が議論され、住民を巻き込みながら議員同士が議論して、そして、執行機関と政策競争するという方向を、従来とは違う議会運営を明確に位置づけて、それを実践する。そのルールが議会基本条例というので広がっているんです。



### 提案の政策にはメリット、デメリットがある

もうちょっと言うと首長の提案の政策なんか絶対に正しいものはないんです。常にメリットもデメリットもあるんです。これは首長から出されるというのは、これしかないみたいな、この道しかみみたいなことを言ってる人もいましたけれど、そんなのあるわけじゃないじゃないですか。メリットもあればデメリットもあるのが政策なんです。その中で、どのメリットを伸ばし、デメリットを削っていくかどうかというのが政策議論のはずなんです。そうすると悩み苦しむわけです。そのためには調査研究しなければいけない。

6月23日、大正大学 江藤俊昭教授「議会基本条例の制定について」講演から、一部抜粋させていただきました。



# 島内の人口減少傾向、どうあるべきか!?

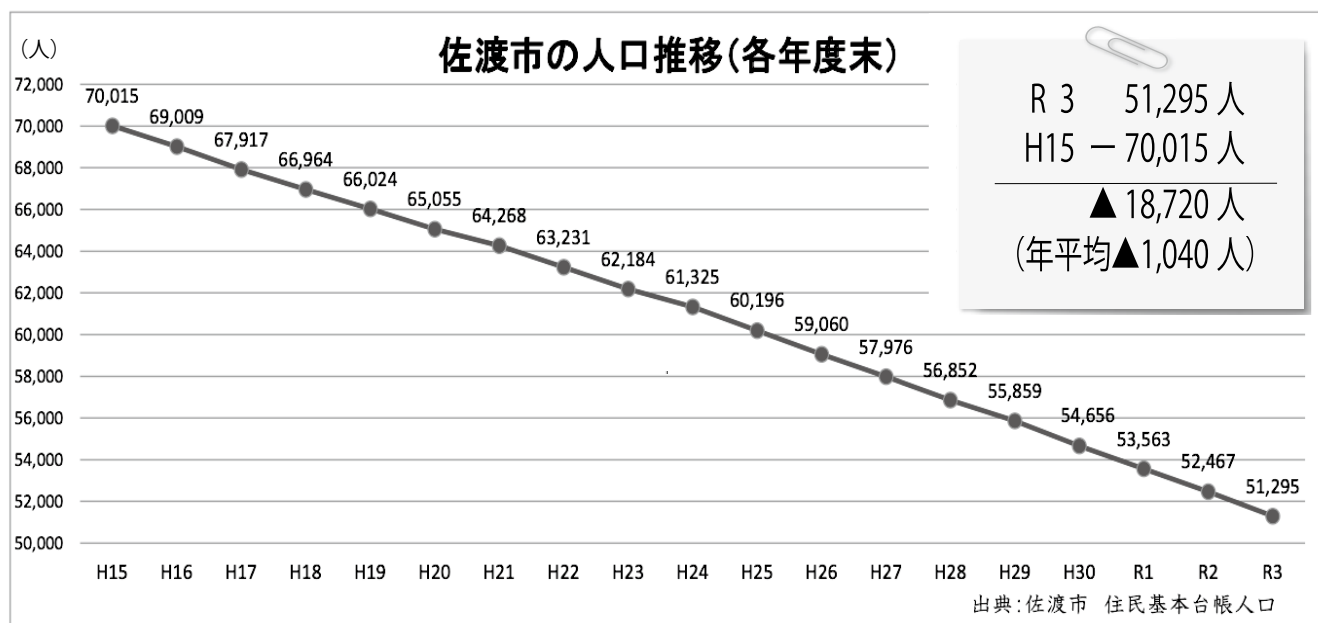
島内の人口減少に歯止めがかからない状況下にある中、島への移住定住は増加傾向にあるも、全体で毎年約 1,000 人が減少している。人口減少対策には、移住定住の促進のみならず、産業振興、地域経済活性化、交流人口の増加、子育て支援など多岐にわたる政策を連携して展開することが重要である。

## 議会として「総合的な人口減少対策」の調査・研究

これらを踏まえた総合的な人口減少対策に関する事項について、議会として調査・研究を行い政策提言につなげる。



## 人口減少対策調査 特別委員会

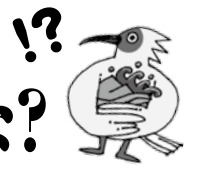


### 今後の上げほろろ?



- 少子化対策について
- 移住政策について
- 総合計画における人口減少対策への盛り込み対応
- 政策としての人口減少対策
- コロナ禍の移住交流推進の成果と課題
- 関係人口増大の実現に向けて
- 島での定住政策
- 子育て支援政策





# 何に、使っているのかな？

## 令和3年度 政務活動費

佐渡市では、議会の会派や議員に対し、調査研究等に必要な経費に充当するよう、1人当たり月額1万円の政務活動費を交付しています。

下記の表はすべての支出額でなく、交付額以上使用した場合は議員の自己負担となります。また、費用の全額を政務活動費に充当することが適当でない場合は、按分により充当します。なお、清算の際には、全ての領収書と残余金の返還を義務づけています。詳細は、佐渡市議会ホームページで公開しています。



会派	交付額①	支出合計②	返還額①-②
<b>新生クラブ</b>	600,000	611,491	0
金田淳一(代表) 駒形信雄 広瀬大海 上杉育子 後藤勇典	◆広報費	611,491円…議会報告印刷費 他	
<b>政風会</b>	360,000	371,847	0
室岡啓史(代表) 山本卓 林純一	◆広報費	317,743円…議会報告印刷費 他	
	◆資料作成費	54,104円…一般質問等資料作成費 他	
<b>政友会</b>	240,000	0	240,000
稲辺茂樹(代表) 山本健二			
<b>市民の声 ※</b>	220,000	529,574	0
荒井眞理(代表) 近藤和義	◆調査研究費	5,203円…団体会費	
	◆広報費	107,764円…SNS運営費 他	
	◆資料作成費	225,660円…議会資料印刷費 他	
	◆資料購入費	185,996円…図書代 他	
	◆事務所費	4,951円…事務用品代 他	
<b>日本共産党 市議団</b>	240,000	486,819	0
中川直美(代表) 中村良夫	◆広報費	308,975円…議会報告印刷費 他	
	◆資料作成費	99,943円…議会資料作成費 他	
	◆資料購入費	77,901円…図書代	

### 議員報酬(月額)

議長 347,900円、副議長 285,100円、議員 268,200円

<b>佐渡の西風</b>	240,000	253,391	0
北啓(代表) 中川健二	◆広報費	253,391円…議会報告印刷費 他	
<b>公明党</b>	120,000	56,100	63,900
山田伸之(代表)	◆広報費	23,100円…議会報告印刷費	
	◆資料購入費	33,000円…新聞購読料	
<b>無会派</b>	120,000	132,000	0
平田和太龍	◆広報費	132,000円…議会報告印刷費	
<b>無会派</b>	120,000	266,696	0
佐藤定	◆広報費	218,605円…議会報告印刷費 他	
	◆資料購入費	48,091円…新聞購読料 他	
<b>無会派</b>	10,000	3,500	6,500
荒井眞理 ※	◆資料購入費	3,500円…新聞購読料	
<b>無会派</b>	10,000	37,795	0
近藤和義 ※	◆広報費	3,000円…SNS運営費	
	◆資料作成費	22,195円…インク代 他	
	◆資料購入費	12,600円…図書代	
<b>無会派</b>	120,000	42,021	77,979
坂下善英	◆資料作成費	7,689円…インク代 他	
	◆資料購入費	34,332円…図書代 他	
<b>無会派</b>	120,000	62,633	57,367
佐藤孝	◆資料購入費	62,633円…新聞購読料 他	

※年度途中に、会派「市民の声」が解散したため、残額分は、無会派表示となっています。

### 政務活動費の使途

項目	内容
調査研究費	市政、地方行政等に関する調査研究及び調査委託に関する経費 (例) 資料印刷費、調査委託費、文書通信費、交通費、宿泊費等
研修費	研修会を開催するために必要な経費及び団体等が開催する研修会の参加に要する経費 (例) 講師謝金、会場費、交通費、宿泊費、文書通信費、参加費等
広報費	活動及び市政について住民に報告するために要する経費 (例) 広報費・報告書等印刷費、会場費、文書通信費等
広聴費	住民からの市政及び会派の活動に対する要望・意見の聴取、住民相談等の活動に要する経費 (例) 資料印刷費、会場費、文書通信費、交通費等
要請・陳情活動	要請・陳情活動を行うために必要な経費 (例) 資料印刷費、文書通信費、交通費、宿泊費等

項目	内容
会議費	各種会議、団体等が開催する意見交換会等各種会議への会派としての参加に要する経費 (例) 会場費、資料印刷費、交通費、宿泊費、文書通信費、参加費等
資料作成費	活動に必要な資料の作成に要する経費 (例) 印刷製本費、翻訳料、事務機器購、リース代等
資料購入費	活動に必要な図書、資料等の購入に要する経費 (例) 書籍購入費、新聞購読料、有料データベース利用料等
人件費	活動を補助する職員を雇用する経費 (例) 給料、手当、賃金等
事務所費	活動に必要な事務所の設置及び管理に要する経費 (例) 事務所の賃貸料、維持管理費、備品、文書通信費、事務機器購、リース代等

# 手に取ってもらえる議会だよりの表紙は？ エントリー No.1

## 広報特別委員会が、今号から4回にわたり

多様な表紙に挑戦します。表紙は、中身を表すことももちろんですが、「読んでみたくなる表紙」が重要です。先進の市議会でも、他広報と並べて市民から投票してもらうなどの取組もあります。これを参考にしました。

4回の表紙の中で、どのような形が人気があるのか等も参考にしながら、表紙+中身を充実させていきたいと考えています。この取組を通し、広報委員一人一人が議会広報はどうあるべきかを考えるきっかけにしていきたいと思っています。

(広報特別委員会)

## 何気ない日常のシンプルな表紙

決まりきった表紙でなく、何気ない日常の一コマ、夏らしいもの…

手作り感で、あまり議会や政治に関心の少ない若い人たちにも「なんだろう？」と手に取ってもらえるよう、できるだけシンプルにした単純なイラストです。

シャボン玉は、政治への希望と「チーム議会」として議員+事務局の数にあわせてみました。

制作者のひと言



議会だよりやFacebook、YouTubeのイラストやカットの多くを手づくりしています!(^^)/~~~~



## 一般質問後の感想を練習なし、一発撮り30秒



一般質問内容に興味をもってもらうために、質問終了後、感想などを30秒間で語ってもらう動画を市議会 YouTube にアップしています。

日頃は質問側の議員が、練習なしの行き当たりばったりで1回撮りです。緊張したり、しどろもどろだったりしますが、質問主旨や感想などが素のままで見ることができます。

また、各常任委員長が「今議会の委員会審査状況」を、一発撮りで行っています。

昨年度の「議会広報アンケート」の結果を生かして試行企画してみました。

## 姉妹都市 人間市議会 7/14 コロナ禍の議会運営、議会広報について交流

姉妹都市の人間市議会の来島をうけて、コロナ禍でもあり最低限の人数で短時間の交流を7月14日に実施しました。

人間市議会「議会の新型コロナ対策の運営」…議場内などのアクリル板設置や消毒等の他、議会のタブレットの実施、接触を避けるために委員会協議会をWeb会議で実施、議場内に空間除菌脱臭機・二酸化炭素測定器を設置。



挨拶 近藤議長

人間市議会「議会だより」…ボランティアグループの協力で視聴覚障害者にCD版と点字版の対応や中学生の体験として「人間みらい議会」を議会主催で開催しています。

なお、人間市議会の今回の来島は、出発直前にコロナ抗原検査を行うなどの細心の注意を払ってのものです。佐渡市議会も交流の人員を常任委員長等と少人数にし、短時間での対応としました。

# 市民からの声



**意見** 前号の「議員の欠席」については、会議規則等に沿っているのか。また、どのように受け止めたのでしょうか？

**委員会から** 議員の会議欠席は、会議規則に基づき対応しています。議員は選挙により市民から付託を受けており、公務最優先であることはいうまでもありません。

しかし、一方では、女性など多様な人材が市議会に参加しやすい環境整備のため「育児」や「介護」、「やむを得ない事由」等を欠席の理由として全国的に明文化しています。このような点も含め、ご意見を受け止めています。

## 請願・陳情の提出期限について

請願・陳情は、原則的には定例会において対応するものとしています。

当該定例会告示日（**議会招集日の概ね8日前**）までに受理したのものについて、その取扱いを議長の意見を付した上で、議会運営委員会に諮って決定します。

ただし、緊急性があり、かつ、次期定例会に持ち越すことが適当でないものにあつてはこの限りではありません。この場合の緊急性の可否については、議会運営委員会で決定します。

詳細については、**議会事務局へお問い合わせください。**

## 令和4年 全国市議会議長会及び 北信越市議会議長会表彰

在職 20 年以上

**中川 直美**

真野町議会議員 12 年

佐渡市議会議員 14 年

在職 10 年以上

**荒井 眞理**

坂下 善英

駒形 信雄

佐渡市議会議員 10 年

※町議会議員在職年数は、2分の1を市議会議員の在職年数に通算

議会  
広報

への  
ご意見



佐渡市議会ホームページに「議会広報に関するご意見」のコーナーを設置しています。

すべてのご意見等に十分答えることはできませんが、いっそう市民に親しまれる「議会だより」や議会広報の参考にさせていただきます。

お気軽にご意見をお寄せください。



情報発信中 SNSで



佐渡市議会 Facebook

Q 検索

佐渡市議会 YouTube

Q 検索

▶メールでのご意見等は「議会広報について」のタイトルでお願いいたします。(匿名不可)

メール [gikaidayori@city.sado.niigata.jp](mailto:gikaidayori@city.sado.niigata.jp)





令和4年4月～6月  
Facebookの  
情報発信等より

# 議 会 の う ご き

## 新議長、副議長決定！

